

さらちゃん

美しさらしな絵本制作会議



# さらちゃん

# さらちゃん

さらちゃんと おとうさんの おでかけ



アンズソフト  
おいしょ



さむい ふゆが おわり あたたかく なってきました。  
「さら アンズの おはなみに いくよ」  
さらちゃんはおとうさんに つれられて はじめて アンズのはなを  
みにいきました。

アンズの  
おはなきれい



「わあ きれい」  
さらちゃんは おとうさんに  
アンズソフトを かってもらいました。  
「すっばいけど あまくて おいしい」

5がつになりました。

「さら おばすてのたなだを みにいこう」

たんぼが いくつも ならんで かいだんみたいです。

みずが キラキラ ひかっています。

「わあ きれい」

こいのぼいさん  
きもちよさそうだね





6がつになりました。

「さら あしたは はやおきして おぼすてのたなだを みにいくよ」

さらちゃんは とても ねむかったけど おとうさんと いっしょに  
たんぼの あぜみちを のぼっていくと そらが あかるくなってきました。

「ほら みてごらん」

とおくのやまが きんいろに かがやき おひさまが かおを だしました。

「わあ きれい」

たんぼも  
オレンジいろだね





かむりきやま



おばすてのたなだ



ちくまがわ



7がつになりました。

「さあ じてんしゃで でかけよう」

さらちゃんは まだ じてんしゃに のれません。おとうさんに のせてもらって ちくまがわの ていぼうを サイクリングです。

「わあ きもちいい」

「あの あたまが ちょっと とびでたのが かむりきやまだよ」

7がつのおわり おとうさんは「こんやは かむりきやまに  
のぼってみよう」と いいました。

「ちようじようには ホタルが いるんだよ」

「ほんと!？」

さらちゃんは ホタルは かわにいと おもっていたので  
びっくりしました。よるになると くさや しげみの  
なかに ほつぽつと ひかりが みえてきました。

「かむりきヒメボタルだよ」

ひかりが いっぱい ついたり きえたり しています。

そらには あまのがわも みえます。

「わあ すごい」



さらちゃん  
ぼくたちヒメボタルって  
いうんだよ





8がつ おとうさんは「さら とぐらかみやまだおんせんの  
はなびを みにいこう」と いました。

ドカーン ドカーン ヒュルルルル—  
はなびが あがり そらに おおきな おはなが ひらきました。  
「わあ きれい」



おおきな  
おとだね





まんなかを  
ながれているのが  
ちくまがわだよ

おとうさんは「きょうは さらが すんでるところが  
よく みえるところに いくよ」と いました。  
さらちゃんは リュックサックを せおって  
ことうげに やってきました。  
「わぁ すごい。とおくまで よくみえるね」  
「さらの おうちは どのへんかな」

よるになると・・・



やけいバーン!



9がつ おばすてのたなだは いなほが みのり いねかりが  
 はじまりました。  
 さらちゃんも たんぼのなかで いねがまるく かりのこされているのに  
 びっくりしました。  
 「わあ おもしろい」  
 「これはね もうじき まあるい まんげつが あがるのを まってるんだよ」



みんな  
 いねかり  
 やってるね



こんやは じゅうごやです。

「さら おつきさま みにいこう」と おとうさんが いいました。

「あの まんなかが へこんだ やまが きょうだいさんって いうんだよ」

そこから おおきな つきが かおを だしました。

ちくまがわにも つきが うつっています。

「わあ すごい」



おつきさま  
まんまるだあ



12がつ「さら きょうは やわたじんじゃの おまつりだよ」  
おおきな とりいの まえに おおぜいの ひとが います。  
みかんや おかしを まきはじめました。


「わあ すごい」

「さら これはね ごくまきといって うけとった ひとは びょうきに  
ならないんだよ」



さらにも  
ちようだーい





かむりきやまが  
ひかっているよ

ふゆのあさ

「さら そとに でてごらん。ゆきがふったよ」

かむりきやまが ゆきげしょうです。あたりいちめん しろく  
なっています。あさひが あたり あかく そまっています。

「わあ きれい」

また はるが やってきました。

はたけに あんずの はなが さきはじめました。

おがわの みずも さらさら ながれています。

「きれいだね おとうさん」

「さらが うまれたところは ほんとに きれいだね。ここは さらしなって

いうんだよ」

「さらしな？ さらの なまえと おなじだね」

おとうさんは にっこりしました。



さらは  
ここが  
だーいすき



## おうちのかたへ

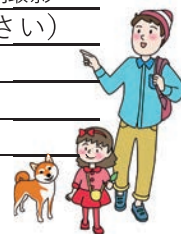
この絵本は、信州千曲市にある「さらしなの里」の写真をもとに、幼児期の子どもたちとご家族で、一緒に見ていただくよう制作したものです。

「さらしな」は千年以上前から、都人たちのあこがれの地でした。さらしなは、唱歌「春の小川」の「さらさらいくよ…」のことばから受けるのと同じ「すがすがしさと躍動感」を感じさせます。そして、その「すがすがしさと躍動感」にぴったりの美しい自然と風景がさらしなの里にあったため、都人たちのあこがれの地になったと思われます。さらしなの里を代表する風景を、この絵本で紹介しています。幼いころの感動は一生心に残る宝となると思います。

「ここいってみたい」「ここみてみたい」とお子さんが言ったら、どうぞ、一緒に訪ねてみてください。

### 写真のミニ解説

表紙	中央が冠着山（姨捨山）。千曲市羽尾のマレットゴルフ場への道
アンズの花畑	千曲市森。丸山昇司さん撮影
水を張った棚田	国の重要文化的景観の「姨捨の棚田」。姪石庵の近く。増田恵さん撮影
朝日が昇る棚田	「姨捨の棚田」。金井慎吾さん撮影
空撮	かつて更級郡だった地域。丸山昇司さんのドローン撮影
冠着ヒメボタル	長時間シャッターを開放。天の川写真と合成。提供 Kazz.Photographer
花火	戸倉上山田温泉の背後の城山からの風景。© 信州千曲観光局
古峠（ことうげ）	冠着山西側にある峠。古代、都人はここからさらしなの里に入った
夜景バーン	古峠の写真の左の一部を拡大した夜景。増田恵さん撮影
棚田の稲刈り	「姨捨の棚田」は田植えから稲刈りまで体験できる。右奥に鏡台山
鏡台山から上る月	さらしなの里の名月を代表する景観。千曲市姨捨から増田恵さん撮影
ごくまき	千曲市八幡の武水別神社で12月にある祭りの大頭祭（だいとうさい）
雪の冠着山	千曲市小船山から翠川泰弘さん撮影
アンズの花畑	千曲市芝原。千曲川の堤防沿い。中央奥に冠着山（姨捨山）
裏表紙	千曲川の「水辺の学校」広場。夕陽が三峰山方面に沈む瞬間



## さらちゃん

制作 美しさらしな絵本制作会議

発行 2018年3月

編集長 大谷善邦（さらしなルネサンス会長）

副編集長 堀口強（さらしなルネサンス事務局長） 西澤賢史（同副会長）

編集委員 柳澤敏子 小山恵里香 夏目かほる 丸山一貴 矢島実和（以上千曲市保育園職員） 上水清 塚原弘昭 林由美 馬場條 丸山昇司 宮坂勝彦（以上さらしなルネサンス） 小野紀男（千曲市歴史文化財センター）  
（さらちゃんとおとうさんのイラスト制作＝西田遊樹）

平成29年度千曲市協働事業提案制度 採択事業

### 〈さらしなルネサンス〉って？

〈さらしなルネサンス〉は信州千曲市に残る「さらしな」の地名を活用した地域づくりを展開する団体です。江戸時代までの天皇の住まいの京都御所に「さらしなの里」のふすま絵があったり、「さらしなそば」の名前に使われたりと、「さらしな」には日本人の美意識が詰め込まれ、特別のブランド力があります。さらしなのシンボルの冠着山（姨捨山）がある千曲市の川西地域を中心に「さらしなの里」と呼び、地名を文化・教育、経済活動に活用することを目指しています。

活動の柱は2本。1本は冠着山のすそ野全域を住民の舞台ととらえ、魅力を磨きあげること。もう1本は市民と交流し、さらしなの地名を活用した地域づくりを進めること。そのときの合い言葉が「美しさらしな」です。2016年度はさらしなの里の魅力の核心を紹介するガイド冊子「美しさらしな」を制作しました。内容は歴史や文化が中心で中学生以上向けだったので、2017年度は「美しさらしな」の姿を、小さな子どもたちのうちに感覚的に知ってもらおうと写真をメインにした絵本に取り組みました。制作にあたっては、子どもの興味について一番よく知っている千曲市の保育園の先生方に制作メンバーに加わってもらいました。

〈さらしなルネサンス〉は、「さらしな」の歴史文化や魅力を再発見するホームページ（<http://sarashina-r.com/>）を開設しています。ガイド冊子「美しさらしな」もダウンロードできます。